

- ・周りの大勢の人が避難していたから
- ・外で遊べなくなっていたから
- ・避難や移動をくり返すよりはましだと思った
- ・その他

問 9 問 7で「かなり嫌だった」「絶対に嫌だった」と答えられた方、その理由はつぎのどれでしょうか。近い気持ちに○をつけて下さい（複数回答可）。

- ・友達と別れるのが寂しかった
- ・自分だけ逃げるような気がして嫌だった
- ・お父さんあるいはお母さんと離れるのがつらかった
- ・祖父・祖母と離れるのがつらかった
- ・ふるさとを離れるのがつらかった
- ・新しい学校になじめるか心配だった
- ・新しい友達ができるか心配だった
- ・新しい環境で暮らすのが怖かった
- ・勉強のやり方が変わるのが心配だった
- ・その他

問 10 転校した学校でつらい思い、嫌な思いをしましたか。

- ・特別つらい思いをしなかった
- ・した

問 11 問 10で「した」と答えられた方、どういうつらさを経験しましたか（複数回答可）。

- ・友達がなかなかできなかった
- ・同級生に福島や被災のことでからかわれた
- ・同級生に福島や被災のことでいじめられた
- ・勉強のペースが違うのでとまどった
- ・言葉が違うのでコミュニケーションがむずかしかった
- ・学校に行くのが嫌だった
- ・学校に行けなくなった
- ・学校に行くのが嫌で転校した
- ・その他

問 12 学校以外の新しい生活環境で、つらい思いを経験しましたか。

- ・特別つらい思いをしなかった
- ・した

問 13 問 12で「した」と答えられた方、どういうつらさを経験しましたか（複数回答可）

- ・住環境が大きく変わりなじめなかった
- ・家族の中で別れて暮らすのが寂しかった
- ・祖父祖母と別れて暮らすのが寂しかった
- ・お母さんがとても大変そうだった
- ・地域の人たちとうまくなじめなかった
- ・周囲の人たちのサポートがないと感じた
- ・経済的に大変になったと感じた
- ・将来に対して不安になった
- ・その他

問 14 新しい環境で、被ばくしたのが原因と思われる病気や身体的不調がありましたか。

- ・あった
- ・特別なかった

問 15 問 14 で「あった」と答えられた方にお聞きします。どういう病気や不調でしたか。

問 16 甲状腺検査を受けましたか。

- ・受けた
- ・受けていない

問 17 検査を受けられた方は、つぎのどれに当てはまりますか。

- ・問題なし
- ・問題があったが異常なしのレベルだった
- ・経過観察・要再検査
- ・治療した、治療を継続している

問 18 身体的なことで心配がありますか。

- ・心配がある
- ・少し心配がある
- ・あまり心配はない
- ・全然心配はない

問 19 問 18 で「心配がある」「少し心配がある」と答えられた方にお聞きします。

どういう心配がありますか。

- ・将来、被ばくが原因で発病する恐れ
 - ・将来、自分の子どもになにかの症状が出る恐れ
 - ・国や県が十分な補償をしてくれない恐れ
 - ・被ばくが原因で結婚相手が見つかりにくい恐れ
- その他

問 20 生きていることが、つらいと思うことがありますか。

- ・まったくない
- ・ほとんどない
- ・たまにある
- ・つねにそう思っている

問 21 現在の心の状態についてお尋ねします。以下の質問項目は、強いストレスを経験した方々にお尋ねするもので、心の状態を理解する上で科学的に有効だとされているものです。原発事故後の避難生活に関して、本日を含む最近の1週間では、該当する項目がありますか。各項目の0から4のうち、1つに○をつけて下さい。なお、答えに迷われても、一番近いと思うものに○をつけて下さい。

最近の1週間の状態についてお答えください	0. 全くなし	1. 少し	2. 中くらい	3. かなり	4. 非常に
1 どんなきっかけでも、そのことを思い出すと、そのときの気もちがぶりかえしてくる。	0	1	2	3	4
2 睡眠の途中で目がさめてしまう。	0	1	2	3	4
3 別のことをしていても、そのことが頭から離れない。	0	1	2	3	4
4 イライラして、怒りっぽくなっている。	0	1	2	3	4

最近の1週間の状態についてお答えください		0. 全くなし	1. 少し	2. 中くらい	3. かなり	4. 非常に
5	そのことについて考えたり思い出すときは、なんとか気を落ちつかせるようにしている。	0	1	2	3	4
6	考えるつもりはないのに、そのことを考えてしまうことがある。	0	1	2	3	4
7	そのことは、実際には起きなかったとか、現実のことではなかったような気がする。	0	1	2	3	4
8	そのことを思い出させるものには近よらない。	0	1	2	3	4
9	そのときの場面が、いきなり頭にうかんでくる。	0	1	2	3	4
10	神経が敏感になっていて、ちょっとしたことでどきっとしてしまう。	0	1	2	3	4
11	そのことは考えないようにしている。	0	1	2	3	4
12	そのことについては、まだいろいろな気もちがあるが、それには触れないようにしている。	0	1	2	3	4
13	そのことについての感情は、マヒしたようである。	0	1	2	3	4
14	気がつくのと、まるでそのときにもどってしまったかのように、ふるまったり感じたりすることがある。	0	1	2	3	4
15	寝つきが悪い。	0	1	2	3	4
16	そのことについて、感情が強くこみあげてくることがある。	0	1	2	3	4
17	そのことを何とか忘れようとしている。	0	1	2	3	4
18	ものごとに集中できない。	0	1	2	3	4
19	そのことを思い出すと、身体が反応して、汗ばんだり、息苦しくなったり、むかむかしたり、どきどきすることがある。	0	1	2	3	4
20	そのことについての夢を見る。	0	1	2	3	4
21	警戒して用心深くなっている気がする。	0	1	2	3	4
22	そのことについては話さないようにしている。	0	1	2	3	4

(公財)東京都医学総合研究所

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

もし可能であれば、直接おうかがいして、インタビューをさせていただきたいと思います。

避難された方のインタビューは、大人の方に対してはなされていますが、避難当時未成年だった方々のインタビューはあまりありません。皆さんがどのように考えておられるかを記録に残すことは、大切な作業だと思いますので、ぜひご協力ください。インタビューを受けてもよいと思われる方のみ、お名前と連絡先（メールアドレス、電話番号など）をお書きください。よろしくお願いたします。

お名前		ご連絡先	
-----	--	------	--